

No. 2536-I

パルプ遠心脱水機（固定型）

本機は紙料を遠心力により脱水させる目的で製作されたものです。本体接液部はすべてSUS-304のステンレス製で、バスケットは完全にバランス調整されて振動も少なく、運転音は大変静かです。軸受ベアリングは無給油式を使用しており、保守もいたって簡単で、ブレーキはレバーを引くだけで作動します。

<用途>

1. ビーター及びマシンストックの濃度測定
2. 叩解度測定及び白水中の繊維測定のための濃度調整試料の準備

- バスケット寸法：内径 150mm 深さ 80mm
- 最高回転数：3,000rpm.
- モーター：100/110V 0.1kW
- オプション：濾布
- 電源：100/110V 50/60Hz 4A
- 外形寸法：470×470×560mm
- 重量：30kg



No. 2536-I

No. 2537

大型遠心脱水機（三脚懸垂式）

パルプスラリーを短時間に脱水させる目的に使用されます。構造は独自の懸垂装置により回転中のアンバランスを完全に吸収しているので、回転中の音も静かで、ブレーキの使用により停止は速やかに行います。

バスケット寸法	内径	深さ	容量	回転数	モーター
A	240mm	140mm	3ℓ	3000rpm.	0.2kW
B	300mm	160mm	4.5ℓ	3000rpm.	0.4kW
C	405mm	200mm	12ℓ	2000rpm.	1.5kW
D	455mm	210mm	14ℓ	1800rpm.	1.5kW

- 接液部材質：SUS-304 ステンレス鋼
- オプション：濾布
インバーターによる回転調節もできます
- 電源：A,B 100/110V 50/60Hz 9A
C,D 3相 200/220V 50/60Hz 7A
- 外形寸法：A 550×480×570mm 重量 78kg
B 620×540×600mm 重量100kg
C 780×1100×610mm 重量250kg
D 780×1100×610mm 重量270kg



No. 2537

No. 2538

パルプ保水度測定用遠心分離機

遠心力によるパルプの膨潤度の測定は、パルプの叩解状態を評価する一つの方法です。この保水度は紙の強度にも密接な関係があることが知られています。その原理は、パルプ中に取り込まれて保持された水分と、繊維内及び繊維間に存在する自由水とを遠心力により分離することで測定します。

絶乾で0.5g相当量のパルプスラリーをワイヤーを貼った金属カップに入れ水分を飛ばして、濾過器から取り出し乾燥し質量を求め、計算式にて保水度を算出します。

- 遠心沈殿管：100cc 4本架
- 金属カップ濾過器：SUS 200meshワイヤー
- 最大回転数：5000rpm. (4620G)
- モーター：100/110V 0.25kW
- 参考規格：J.Tappi No.26
- 電源：100/110V 50/60Hz 7A
- 外形寸法：450×450×450mm
- 重量：40kg



A



B

No. 2538